

参加者募集

無料※

※オンラインチャットにかかる部分のみ。それ以外は通常の保険診療となり自己負担費が発生します。

子ども（0歳～18歳）向け オンラインチャットを利用した医師による医療相談

メリット1

子どもの体調不良時に、オンラインチャットを通じて、無料で医師へ医療相談ができます。

メリット2

相談の結果、市販薬での対応をすすめられた場合、市販薬購入に使えるポイントを配布します。

株式会社リーバー（茨城県つくば市）は、「小児オンラインかかりつけ医体制」の調査事業について内閣府より採択を受け、遠隔医療アプリを活用して、かかりつけ医の休日・夜間の相談体制を実現することについての実証調査を行います。つきましては、本事業に参加いただける方を募集いたします。

■ 募集対象

茅野市にお住まいの「0歳から18歳以下」のお子様をお持ちの方

■ 実施いただく内容

- ① お子様の体調不良時に、適宜、遠隔医療アプリリーバーで遠隔健康医療相談をご利用いただく
※平日は18時から翌9時まで、土曜休日は終日無料でご利用いただけます。
- ② 小児市販薬の購入に利用可能なポイントの利用を体験いただく
※ポイントは、①で相談した医師の回答で市販薬の推奨があった場合にのみ付与されます
- ③ 実証参加前・中・後で実証に関するアンケートにご回答いただきます

■ 実証期間

2023年11月～2024年3月（予定）

公式LINE（特設）



参加方法はLINEで
ご案内します。
まずは左のQRを読み
込み、友だち追加をお
願いします。



まんなかにかあるまち
CHINO
茅野市



本調査に関する連絡先

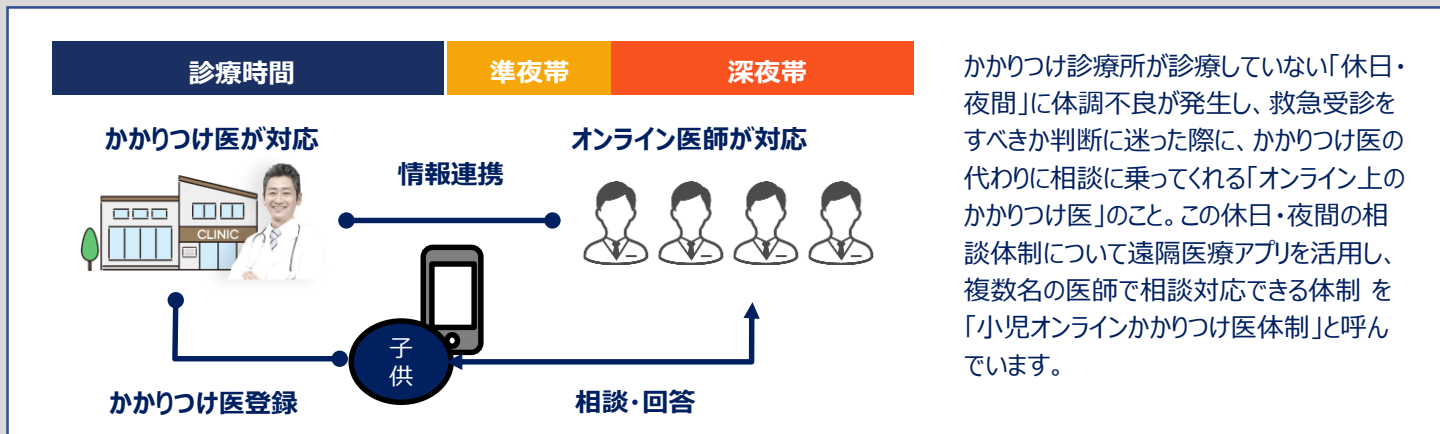
株式会社リーバー

電話 : 029-896-6263

メール : info@leber.jp

調査事業の詳細は
裏面をご覧ください

■ 「小児オンラインかかりつけ医」とは？ ※1



かかりつけ診療所が診療していない「休日・夜間」に体調不良が発生し、救急受診をすべきか判断に迷った際に、かかりつけ医の代わりに相談に乗ってくれる「オンライン上のかかりつけ医」のこと。この休日・夜間の相談体制について遠隔医療アプリを活用し、複数名の医師で相談対応できる体制を「小児オンラインかかりつけ医体制」と呼んでいます。

■ なぜ「小児オンラインかかりつけ医体制」が必要なのか？

「かかりつけ医」には、日常の診療だけではなく、休日・夜間のかかりつけ患者からの相談にも対応するという役割があります。一方で、かかりつけ診療所は医師1人で運営している場合が多く、医師1人で24時間365日、かかりつけ患者の相談に対応しなければならず、とても負担の大きい仕組みとなっています。さらに、国は「かかりつけ医」を中心とした地域医療体制の構築を目指していますが、休日・夜間の相談対応にかかる負担がとても大きいと、地域のかかりつけ医の役割を国に申請している医療機関はわずか8%程度しかありません。かかりつけ医を中心とした持続可能な医療体制を実現するには、オンライン等を適宜活用し、**医師1人に負担がかかり過ぎない仕組みを作ることが重要な**のです。

■ 実証モニター参加イメージ

実証参加までの流れ ※画面はイメージ



遠隔医療アプリ リーバー で健康医療相談を利用【無料】 ※画面はイメージ



【相談の結果、受診をすすめられた場合は？】

遠隔医療アプリからオンライン診療を受診することができます(実証に参加する茅野市内小児クリニックの診察券を持っている方のみ対象/保険診療のため**有料**)。対応する医師は筑波大学附属病院の小児科医です(チャットで相談した内容は対応する医師に情報連携されます)。また、諏訪中央病院の救急外来を受診する場合は、相談内容を諏訪中央病院の医師へ情報連携することが可能です。